

6 安全・快適なまちづくり

- 6-1 安全・安心のまちづくり
- 6-2 交通通信基盤の整備
- 6-3 雪に強いまちづくり



6-1 安全・安心のまちづくり

□目標

安全で安心して生活できる環境づくりに努めます。

□施策の方向

災害に強い地域づくりを進めるとともに、安心して生活できる環境づくりを推進します。

□具体的な取り組み

○ 防災対策の推進

自主防災組織の設立を支援するとともに、各組織のネットワーク化を図り組織間の相互協力の仕組みを構築します。また、公共施設や住宅等の耐震化を促進します。

○ 防犯・交通安全対策の推進

防犯灯の整備や子ども見守り体制の充実等による防犯対策を実施するとともに、交通安全施設の整備や交通安全の啓発活動を推進します。また、町民の消費生活における被害防止の啓発や相談活動を強化します。

○ 消防・救急の充実

町民の安全・安心を確保するための適正な消防力を確保するとともに、防火水槽などの施設整備を図ります。また、応急手当の普及啓発に努めます。

◇まちづくりの活動目標◇

- ・ 自主防災組織活動や防災訓練、応急手当講習等に積極的に参加します。
- ・ 家具の転倒防止など家庭内の安全対策を進めます。

6-2 交通通信基盤の整備

□目標

交通・通信基盤を整備し、快適な暮らしを支えます。

□施策の方向

道路網の整備並びに公共交通の確保により交通の利便性の向上を図るとともに、情報通信基盤の整備と利活用により日常生活における利便性を高め、産業活動を支援します。

□具体的な取り組み

○ 道路網の整備

道路整備計画に基づき、暮らしの利便性を高める道路網を整備するとともに、歩行者に配慮した道路整備を検討します。また、広域的な道路交通体系の整備を促進します。

○ 公共交通の確保

デマンド交通の継続による公共交通の確保を図るとともに、鉄道の利便性の向上について要望します。

○ 情報通信基盤の整備と活用

高速通信網を活用した生活の利便性の向上を図るとともに、携帯電話使用可能地域の拡大を推進します。

◇まちづくりの活動目標◇

- ・公共交通機関の利用に心がけます。
- ・道路の清掃活動や美化活動に参加します。

6-3 雪に強いまちづくり

□目標

克雪と利雪を促進するための施策を展開します。

□施策の方向

冬期間でも安全・安心で快適に生活するため、雪に強いまちづくりをめざします。特に、冬期間の日常生活・産業活動を支える道路交通網を確保するため、道路除雪体制の充実を図ります。また、高齢者世帯等の除雪体制の確立や除雪ボランティアの育成を図ります。更に、雪エネルギーの利用や雪を活用したイベント開催などを推進します。

□具体的な取り組み

○ 除雪体制の整備

安心して通行できるための道路除雪体制を整備するとともに、高齢者世帯等の除雪体制を確立します。また、除雪ボランティアの育成を図ります。

○ 雪利用の促進

雪室の利用促進等により雪エネルギーの活用を図るとともに、雪を活用したイベントや観光の充実を図ります。

◇まちづくりの活動目標◇

- ・道路へは雪を投棄しません。
- ・雪を活用したイベントに参加します。

■指標

指標名		実績値 (平成21年度)	目標値 (平成27年度)	目標値 (平成32年度)	備考
自主防災組織率		36.8%	65%	90%	
有蓋防火水槽整備基数		84基	96基	105基	累計整備基数
町道道路改良率		59.8%	61%	62%	
デマンド 交通利用 者数	利用者数	522人	481人	475人	年間実利用者数
	人口比率 (人口※)	6.2% (8,353人)	6.5% (7,394人)	7.0% (6,784人)	

※人口：平成21年度は平成21年10月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口、平成27年度・平成32年度は国立社会保障・人口問題研究所の推計人口（各年10月1日）。